日本共産党
池田ファンクラブ・ニュース
あした天気にな～れ
218号
2019年12月
部内資料
発行責任者　太田　勍　(62-5727)
議員連絡先　うすい孝彦　(62-5093)
服部　久子　(62-4357)
編集責任者　山本　久子　(61-1066)

連載 郷土の宝「北安曇郡歌」④ 最終回

横沢脩夫さんに聞く

六番歌詞　北安曇の山間地にある温泉が詠まれています
三湯は葛の湯　小谷の湯　山深けれど　避暑によく
諸病にも亦　しるしあり　訪う人もなき　岳の湯は
湧きいずれども　名のみにて　所得ぬこそ　恨みなれ

［葛の湯］
現在葛温泉として大町市平区高瀬入りに隣接（七倉ダムの手前）した静かな温泉です。開発は安永年間（1772～1781）と記されています。
従来から地元の湯治客、山仕事に来た人や猟師、登山客に利用されてきました。豊富な湧出湯で、大町温泉郷・別荘地・木崎湖周辺まで分湯し利用されています。

［小谷の湯］
小谷温泉として、旧中土村の中谷川上流の谷間を行った所に、元湯・新湯・あつ湯があります。戦国時代に武田信玄の家臣、岡田甚一郎により発見され、徳川時代になり小谷七人衆によって経営された

と言われています。
傷を治す効果ありといわれ、古くから療養の湯治場として知られています。

［岳の湯］
北アルプスの山深い嶮しい所にあり、山登りをする人が湯に浸かり、疲れを癒しました。岳の湯には湯俣温泉、鑓温泉があり、湯俣温泉は高瀬ダムから三時間ほど登った谷間にあります。
水俣川と湯俣川の合流した付近には、多量の熱湯が噴出してできた噴湯丘があり、天然記念物に指定されています。
鑓温泉は北アルプスで最も高い所に湧出する硫黄泉ですが、登山者以外の利用客は極めて少ないとのことです。

七番歌詞　北アルプスの山々が詠まれています
信濃富士てふ有明山　殊に高きは槍が嶽
烏帽子とり着て簸負い　乗鞍おかんしろうまに
数え来れば　山の名は　四五六岳に　とどまらず

北アルプスは雄大で美しい山々が連なっており、有明山は信濃富士・戸放ヶ嶽とも言われ信仰の山であり、「あずみ節」にも多く歌い込まれていて、住民の暮らしに解けこんだ親しみのある山です。
槍ヶ岳は嶮しく高い山、烏帽子岳は烏帽子をかぶった様、白馬岳は代かき馬の雪形から、四五六岳は爺が岳のことで、種まき爺さんの雪形に由来します。

有明山

八番歌詞　未来への希望と繁栄を願っています
真神すみし野あら熊の　うつぼの洞の谷かげも
道平らけく　馬車　交通運輸　便りよく
文明開化の　光りそふ　御代にあふこそたのしけれ

北安曇の谷間には、いくつかのウツボの洞を見かけます。真神（日本オオカミ）や荒々しい熊があちこちに住んでいたのでしょう。先人の豊かな暮らしを営むために、塩の道が大きな交通の役割を果たしてきました。
今、いにしえの面影を残しながら、路が広がり人も車も多く行き交い、交通運輸・通信も盛んとなりめざましい発展を遂げています。
（取材牛越邦夫さん）

CD・ビデオ作成にあたって

北安曇郡歌普及会
代表　横澤 脩夫

北安曇郡歌が誕生して百十余年が過ぎた今、変わることのない北アルプスの雄大な広がりや素晴らしい豊かな故郷と、心を刻んだ郡歌を伝えていきたいと願い、音楽グループ「やまぼうし」にCD作成を依頼し、復活させることが出来ました。
また、郡歌に詠み込まれている名勝地を訪ね、その地の文化・歴史に触れ、印象に残る風景や感動場面を映像に納めました。心の郷土賛歌「北安曇郡歌」が末永く歌い継がれていく一助になれば幸いです。

CD・DVDの在庫はまだあります。ご希望の方はFC役員まで申し込んでください。
CD・500円、DVD・1500円、ブルーレイ・2000円）

2019年をふり返って 市民と野党の共闘が前

後援会員、FCニュース読者の皆さん、常日頃多大なご支援ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。
今年は町議選（統一地方選）と参院選挙が行われ、皆さんのご支援により、所期の目標に達することができました。しばらく中止が続いていた親睦旅行も晴天に恵まれ大勢の方々の参加で実施できました。
この1年の出来事をふり返ってみると、安倍政権の不正腐敗、私物化拡大が進み、それに対して野党共闘が発展しました。
地球温暖化の危機、核兵器問題、年金と2千万円問題、消費税増税などと暗いニュースがたくさんありました。
町議選には共産党から服部久子、薄井孝彦両現職が立候補し、当選（無投票）しました。
7月の参院選は、野党統一候補として羽田雄一郎さんを擁立し、自民党小松裕氏とたたかい14万票の大差で勝利しました。
池田町では羽田氏3008票、小松氏1676票、比例代表は共産党768票で井上哲士さんの当選につながりました。
全国では共産党は1議席減となりましたが、自民党議席減、改憲勢力3分の2割れとなり、安倍政権に打撃となりました。
「桜をみる会」の疑惑が共産党の田村智子議員の参議院予算委員会質問で、急浮上しました。
公費で開かれる会に安倍首相夫妻の後援会員や友達を大量に招待し、中には反社会勢力やマルチ商法で大被害を与えた人物まで含まれており、会の趣旨以外者が大半を占め、私物化していることと、予算の3倍も使い、財政法違反であること等を指摘しました。
地球温暖化が加速し、世界各地で大災害が発生しています。
災害の少なかった長野県でも19号台風により千曲川流域で大氾濫におそわれ、大きな被害となりました。池田町からも大勢が災害支援に駆けつけました。
国連気候変動枠組み条約会議（COP25）はパリ協定の実施ルール作りについての合意に至らず、日本は国内外で石炭火力発電を推進しており、強く批判されました。
スウェーデンの少女グレタ・トゥンベリさんが始めた抗議活動は若者中心に世界に共感を呼びました。再生可能エネルギーへ転換する運動を更に頑張っていきます。
日本共産党池田ファンクラブ

来年もよろしくお願いします。

文芸欄

読者の皆さまからの投稿を掲載します。俳句、短歌、川柳、詩などお待ちしています。

俳句
冬の虹教皇語りし「核は悪」　幸代
「要支援」サービスゼロの冬に入る　加奈子
初冠雪ブルースカイと銀屏風　由美

コラム 有明

交流センター「かえで」がオープンし、各種団体、サークルなど活発に使用されていると聞いています。私も所属している組織の会議や、バランスボールで月2回くらい使用しています。▼そんな時、あるサークルの車いす利用の方がドアの開け閉めに苦労しているというお話をお聞きしました。交流センターの各部屋のドアは引き戸ではなくて、前後に開閉するタイプの開き戸です。車いす使用者が開き戸を使用するのは困難であることに、設計段階でなぜ気づかなかったのでしょうか。我が家は私が足が悪いこともあり、もしもに備え、ドアは全部引き戸にしてあります。▼11月21日に町に「予算要望書」の提出に行った時、私が聞いてきた話を町長や副町長にお話ししました。そうした声は届いていないとのことでした。今回のことで、建設設計段階で障がい者の声を聞き、活かしていくことが如何に大切かを改めて考えさせられました。